

# 熱中症対策における 群馬ヤクルト販売（株） との連携について

---



2024. 2. 1 LCCAC定例会議

群馬県気候変動適応センター(グリーンイノベーション推進課)

# 目次

---

1. 連携の概要
2. 経緯
3. 呼びかけ体制
4. 販売員さんの感想・今後の課題



# 1. 連携の概要

群馬ヤクルト販売株式会社と連携し、

**熱中症警戒アラート発令時に、ヤクルトスタッフが訪問先の高齢者等へ注意喚起をする取組**を実施しました。

## 【注意喚起】

- 「熱中症警戒情報」等（通称：熱中症アラート）が発令されていること
- 外出を避け、エアコンや扇風機を上手にを使って涼しい屋内で過ごすこと
- こまめに水分補給をすること

期間：令和5年7月～

## ○報道提供資料リンク

[【7月19日】群馬ヤクルト販売株式会社と連携し 高齢者等への熱中症予防の呼びかけを始めます\(グリーンイノベーション推進課、感染症・がん疾病対策課\) - 報道提供資料 - 群馬県ホームページ\(グリーンイノベーション推進課\) \(pref.gunma.jp\)](#)

## 2. 経緯

---

- 気候変動適応法の改正に伴い、熱中症対策の強化を保健部局と検討。
- 群馬ヤクルト販売(株)は、県と「健康づくり推進連携協定」を締結している。また、普段からCSR活動にも積極的に取り組まれている。
- ヤクルト販売員は救命救急処置講習を受講したり、認知症サポーターの資格を有している。
- 熱中症対策のための呼びかけについて相談したところ、協力を得ることができた。

### 庁内役割分担

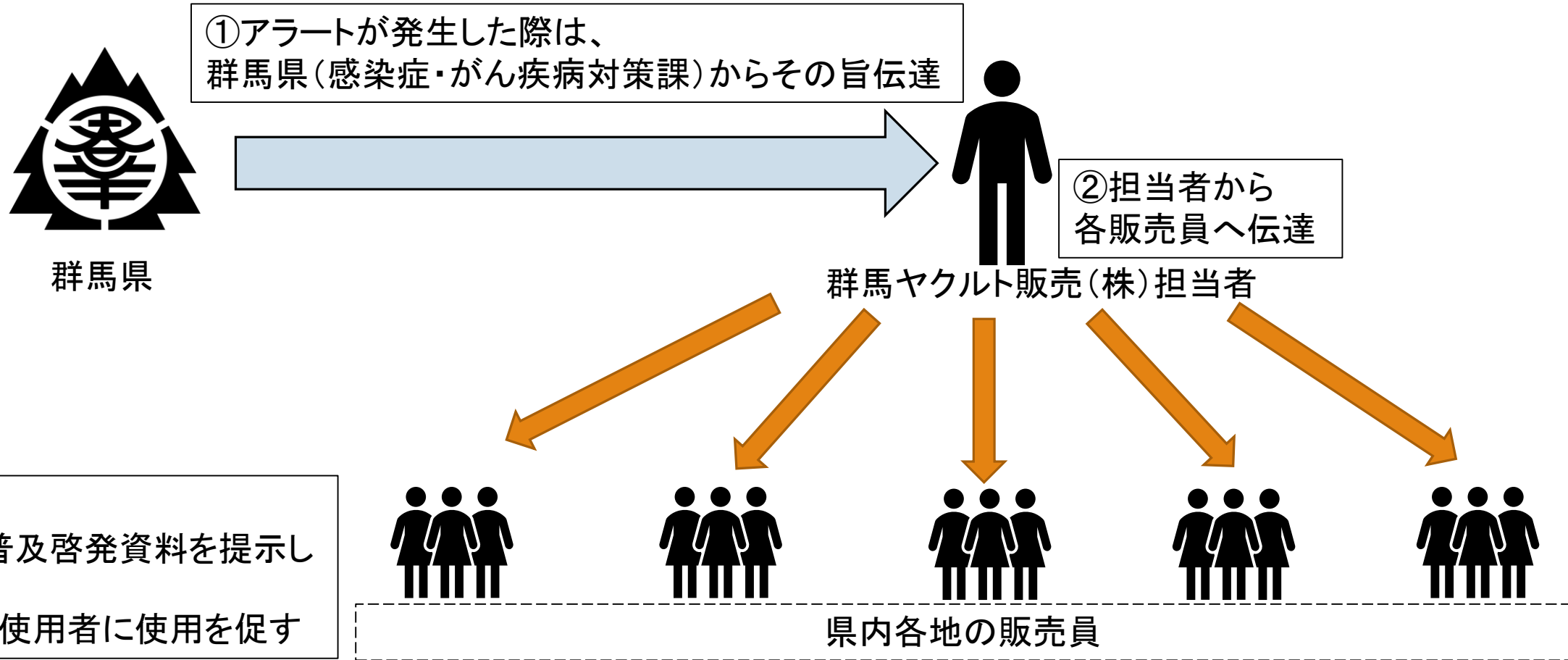
環境部局(グリーンイノベーション推進課)

- 全体調整

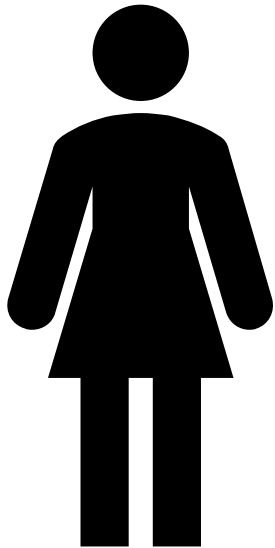
保健部局(感染症・がん疾病対策課)

- アラート発生時の伝達

# 3. 呼びかけ体制



## 4. 販売員さんの感想・今後の課題



販売員

### 【感想】

- 熱中症警戒アラートについては、把握している住民としていない住民の差が大きかった。
- 高齢者は、午前中はエアコンをつけずに、午後からつける方も多い。
- 電気代を気にして、少しでもつける時間を少なくしようとする人もいる。
- チラシを配布するだけだと読まないなので、その場で説明するなど工夫した。

### 【要望】

- 住民にわかりやすく伝える題材がほしい。
  - 省エネなエアコンの使用方法、搬送患者数の最新データ、専門的な熱中症対策の方法と効果
- 県と連携していることを対外的に示せるものがほしい。
  - バッジなど

→普及啓発の題材など、来年度に向けて検討中